

海外派遣留学プログラム報告書 (報告期間：2023/1/2 ～2023/1/31)

1. 勉学の状況

最初はわからない単語がたくさんあったり、英語のスピードについていくのが大変でしたが Quizlet で単語カードを作成して勉強したり、英語のラジオを 2 倍速で聞いて耳を慣らすことで徐々に授業が理解できるようになっていきました。土壌の授業を受講していますが、日本と全く異なる農業の様子を学ぶことができ、興味深いです。土壌の授業では、公園などから自分で 2 ガロンほど土壌を集め、その土を使って栽培実験を行っています。その他の授業においてもディスカッションや地図作成など日本とは異なる学習方法で学びを深めています。

2. 生活の状況

到着初日はわからないことだらけで少し不安でしたが、寮ということで同じ境遇の留学生が多く、助けてもらって慣れていくことができました。大学の設備も充実していて、どのような問題に対しても適切にサポートしてくださるオフィスがあり助かっています。こちらの人たちはフレンドリーで優しい人が多く、差別もほとんどありません。そのためストレスをそれほど感じずに 1 ヶ月目を終了することができました。

新入生向けのイベントが充実しており、友達を作ることもそれほど難しくなかったと思います。

しかし、1 月の中旬ごろに高熱を出してしまい、かなり大変でした。寮のルームメイトや日本人留学生の協力、留学生サポートプログラムの方の丁寧に対応があり安心でした。地元の病院に診察に行ったところ 6 時間待つことになったのでアボッツフォードでの対面診療はあまりしない方がいいと感じました。JTB の方が手配してくださる病院に(移動に 1 時間ほどかかりますが)行った方がよかったと思います。



海外派遣留学プログラム報告書 (報告期間：2023/2/1 ～2023/3/31)

1. 勉学の状況

初月は単語帳などを作って語彙を増やすようにしていましたが、今は単語帳を使わずとも授業内で何回も出てくる単語は自然と覚えてきました。日本での授業より課題が多いと感じますが、今の所こなせていると思います。土壌の授業の最終発表があり、とても緊張しましたがクラスメイトに良い反応をもらうことができたので達成感がありました。勉強場所としては図書館や寮のスタディールームなど勉強できる場所が沢山あるので、場所を変えて気分転換をしながら勉強ができています。

2. 生活の状況

課題が多く、部屋や図書館にこもってしまいがちですが、勉強のみならず運動するように心がけています。一学期\$30 で使えるジムがあるのでそれを利用したり、フィットネスのレッスンに参加したりしています。一番大きなイベントとしてはスキーに参加したことです。レベル別にレッスンがあり、久しぶりのスキーでしたが楽しむことができました。また、**Friends Without Borders** というコミュニティにも参加しており、そのイベントでカーリングを体験することもできました。リーディングウィークという学期の休みには友達 3 人とヴィクトリアに旅行に行きました。初めて自分(と友達)で計画した旅行でしたが楽しむことができました。しかし、1月の中旬に行った病院の追加請求を払ったため、旅行中にクレジットカードの使用ができなくなるという事態が起きました。カードについては、出発前にクレジットカードのみならずデビットカードなど複数種類用意しておくべきだったと思います。また、アボッツフォードのバスがストライキで3月20日から止まっており、不便な思いをしています。買い物は、オンラインでスーパーのデリバリーを頼んだり、ウーバーを友達とシェアして買い物に行ったりと工夫して生活しています。



海外派遣留学プログラム報告書 (報告期間：2023/4/1 ～2023/4/23)

1. 勉学の状況

学期末ということで、最終課題や最終テストが重く、大変でした。しかし、授業にも大分ついていけるようになったことや、もしついていけなくても教授に質問したりチューターを利用する習慣を初期の頃につけられたのでなんとか全ての課題とテストを終了することができました。地理の2000字のレポートでは9割の点数を取ることができて嬉しかったです。テスト期間になるとほとんどの学生が図書館や寮のスタディールームで勉強を始めるのであまり孤独を感じずに勉強をすることができました。

2. 生活の状況

大学のある地域のバスがストライキで1ヶ月以上止まっており、買い物に苦労する日々が続きました。ほとんどを大学のキャンパス内で過ごしたため少し息が詰まるような感じがありました。そんな中でも、友達と大学の周りを散歩するなどして気分転換できたように思います。帰国するというので、食べ物を減らしていくのが少し難しかったです。余ったものは友達にあげるなどして処理しましたが、かなりの量のゴミを捨てなければいけなかったのが心苦しかったです。帰国が近づくにつれ宅配サービスの食事を頼むなどしていたので、お金を余分に用意しておいた方がいいかもしれません。

また、最後の旅行として友達と2人でトロントに旅行に行きました。ナイアガラの滝などを見ることができ、留学最後のいい思い出になりました。

